

## 水道水が出来るまで【金塚浄水場】

金塚浄水場では伏流水(河川の下を流れている地下水)を原水として取水しています。毛呂川の底からとりいれた水(原水)は、フロック形成池で水の中の濁りを沈めやすい大きさのかたまりにして沈殿池に沈めます。

それでも取りきれない濁りは、緩速ろ過の砂や砂利の層を通し取り除きます。そして最後に次亜塩素酸ナトリウム(塩素)で消毒して安心して飲める水になります。

緩速(かんそく)ろ過池



沈殿(でん)池



浄水池(建物内)



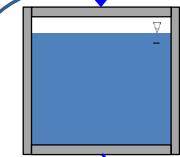
【集水管】  
小さな穴がたくさんあいた管を川の底に埋めて水(原水)をとります。

フロック形成池



【次亜塩素酸ナトリウム注入装置】  
緩速ろ過池でろ過された水に次亜塩素酸ナトリウムを加えて消毒します。

【集水井】  
集水管から流れてきた水(原水)をためて、ポンプで着水井まで送ります。



原水

集水井

【着水井】  
浄水場に入ってくる水の量を調節します。着水井を出た水に砂やにごりなどを沈めるための薬品をいれます。

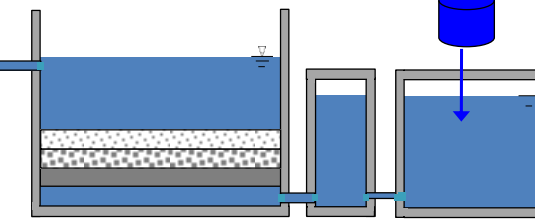
着水井

【フロック形成池】  
薬品力で砂やにごりを集めて、沈めやすい大きさのかたまり(フロック)を作ります。

フロック形成池

沈殿(でん)池

【沈殿池】  
フロック形成池で出来たフロックをここで沈めて取り除きます。

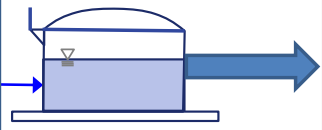


【緩速ろ過池】  
沈殿池から送られてきた水をゆっくりと時間をかけて、砂や砂利の層でろ過して、さらに濁りなどを取り除きます。

緩速(かんそく)ろ過池

【浄水池】  
いつでも安心して飲めるようになった水を、一度ここに貯めておきます。

浄水池



本郷配水池

【配水池】  
浄水場から送られてきた浄水(飲み水)を貯めておき、使用量に応じて配水します。

各家庭へ水を送る